

関係者各位

令和5年3月吉日
公益財団法人東京都水泳協会
大会実行委員会

東京都マスターズ25m水泳競技大会・2023
追加要項（2次要項）

（公認：23-115）

拝啓 貴チームおかれましては益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。

来る、令和5年3月18日(土)・19日(日)に行われる標記競技会にお申し込み頂き、誠にありがとうございます。東京辰巳国際水泳場で最後のマスターズ大会に全国から大勢の選手にお集まりいただき、開催できる事に感謝いたします。

全国から大勢の方にお集まりいただき、安全・安心な状態で開催するため、会話をする際、声を出して応援の際にはマスクの着用をお願いします。

詳細が下記のとおり決まりましたので、ここにお知らせします。

敬具

記

【期 日】 令和5年3月18日(土) ・ 19日(日)

【会 場】 東京辰巳国際水泳場（25m×6レーン 2面）

【時 間】 開場 8:00 競技開始 9:30

※入場は、役員の指示に従うこと。

1 登録団体健康管理表(兼誓約書)の提出について

- (1) 登録団体健康管理表(兼誓約書)は必ず出場者がいる各日、1枚提出すること。
(責任者が朝の入場時に必ず提出すること/代理者の提出を認める)
- (2) 各人で大会前から十分な練習を行い、体調の管理を徹底すること。
- (3) 7日以内に高熱・体調に異常があった者は入場の際に申し出ること。
救護担当者が対応する。救護担当者、主催者の判断により入場を断る場合もある。

2 入退場について

- (1) 開場時間は、8:00
- (2) 入場は、歩道橋上の白ゲートより行う。
- (3) 入場の手順は以下のとおりとする。(時間帯により入場口を変更する場合がある)
 - ①検温(6番入口)
 - ②検温カメラで自動計測。係員の指示に従い1列でカメラの前を通過すること。
 - ③37.5度以上を検知した場合は、救護担当者の指示に従うこと。

- (4) 入場時に体調などに問題がある場合、救護担当の判断により入場を許可しない場合がある。
- (5) 一時退場した場合は再検温が必要となる。
- (6) 競技終了後、速やかに退場すること。
- (7) 天候等により入場時間及び入場方法を変更する場合がある。
- (8) 退場（一時退場含む）は、退場専用口を利用すること。（時間帯により場所の変更がある）

3 控え場所について

- (1) 控え場所は、観客スタンドのみとする。指定区域外への立ち入りは禁止とする。
- (2) 荷物・カード・紐などでの場所取り行為は禁止とする。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) 観客スタンドの最前列は、危険防止のため使用不可とする。
- (4) 敷物・テント類は、いかなる場所でも設置不可とする。トレーナズベッドを場内に設置・使用することは不可とする。

4 競技について

- (1) (一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行う。
水着の着用基準については(一社)日本マスターズ水泳協会のホームページで確認すること。
世界記録突破・日本新記録樹立には公認水着着用が条件となる。
- (2) 競技は全て男女別、年齢別のタイムレース決勝とする。
- (3) レース後の退水は次組のスタート後、横退水となる。
次組競技の妨げとならないよう速やかに退水をすること。
- (4) 競技を棄権する場合の棄権届の提出は不要とする。
※招集所での点呼で出席を確認できない選手は棄権として取り扱う。
- (5) バックプレート、バックストロークレッジ付きのスタート台を使用する。調整は各自で行い、調整の都度、手指の消毒を行うこと。
- (6) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (7) 水着及び身体へのテーピングは禁止とする。治療目的の場合は審判長の許可を事前に得ること。
- (8) 世界記録及び日本記録の達成が予想される選手は、下記の手続きを行うこと。
※事前申請用紙はインフォメーションデスクに用意があるので受け取りに行くこと。

記録の種類	事前申請	水着確認	達成後に提出するもの	提出場所
世界記録	出場するレースの1時間前までに指定の用紙を提出	当該レース 招集時	<u>パスポート又は住民票 のコピー</u>	インフォメーション デスク
日本記録	なし		<u>住民票又は運転免許証 のコピー</u>	

(9) 抗議について

- 競技の失格内容や状況等に異議の際は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添えて大会本部に提出すること。抗議の内容は大会実行委員会で検討し裁定する。なお、抗議書の提出は団体責任者に限る。抗議内容が承認された場合は抗議料の返金を行う。却下された場合の返金は行わない。
- 抗議書はインフォメーションデスクに用意があるので受け取りに行くこと。

(10) リレーオーダー変更

リレーオーダーに変更が生じた場合、各競技の開始時刻（1時間）前までに所定の用紙にて届けを出すこと。

- ・届け出用紙はインフォメーションデスクに用意があるので受け取りに行くこと。

(11) その他

- ・プールサイドでは、土足厳禁とする
- ・プールサイド以外では、履物を履き(素足厳禁)、水着のままでのスタンド内の歩行は禁止とする。
- ・荷物等は各自（チーム）で管理し更衣室内での放置は禁止とする。

5 招集について

(1) 招集は招集所ホワイトボード及び通告にて案内する。

案内前に招集所への移動は控えること。

(2) 招集所では、マスクの着用し、十分な距離を保つこと。

(3) 招集所の位置及び順路は別紙「会場図」を参照すること。

(4) 50m以上の種目の招集手順

- ① 点呼を受けた後、指定のイスに着席する。レースの進行に合わせ、順次一列前のイスに移動
- ② 自分の出場順がきたら荷物を持ち、スタート位置に移動（競技役員の指示に従うこと）

(5) 25m種目の招集手順

- ① 点呼を受けた後、指定位置（大型映像下の赤台に置く）で脱衣し競技役員の指示を受けスタート側に移動。
- ② レース後は、自分の荷物を取り回収後B面（電光掲示側）プール側へ移動しダウンを行う。

6 更衣室の使用について

(1) メインプール更衣室を使用すること。入退室はプール側の出入口とする。

(2) 更衣室内のロッカーを施錠して利用する場合は申し込みを必須とする。希望の場合は申し込み用紙に補償金(¥5,000)を添えて、インフォメーションデスクに提出すること。

※申し込みは、チームでの申し込みとし、個人での申し込みは不可とする。(1チーム1枚まで)

※補償金は鍵(カード)の返却時に全額返金する。鍵を紛失または未返却の場合は返金しない。

(3) 更衣室内の扇風機（サーキュレーター）は、換気のために調整しているため、移動や方向を変えたりしないこと。

7 プールの利用について

(1) 本競技会はサブプールの使用はできない。

(2) 混雑状況によって利用方法を変更することがある。係員の指示に従うこと。

(3) 競技中のホイッスル（電子ホイッスル等）の使用は禁止とする。

(4) 時計類・ロッカーキーを身に付けてレース出場・入水（アップ/ダウン）は禁止とする。

(5) メインプール（25m）

- ① 水深 1.6m 水温 28.0 度に設定する。
- ② ウォーミングアップ時のA面をダッシュレーン・B面を周回レーンとする。
- ③ 公式スタート練習はA・B面、全レーンで8：40～9：10まで行う。
- ④ パドル・コード類の使用は禁止とする。

(6) アップ・ダウンはダイビングプールとA・B面の競技に使用していないレーンとする。

- ① 水深 1.6m、水温 28 度に設定する。
- ② 全レーン飛込禁止とする。
- ③ パドル・コード類の使用は禁止とする。
- ④ 時計類・ロッカーキーを身に着けての入水は禁止とする。

8 表彰について

- (1) 表彰は行わない。
- (2) 公認記録証は、各チームで日本マスターズ水泳協会のシステムから出力すること。
- (3) 日本新記録証及び世界新記録証を発行する。

9 監督者会議について

監督者会議（チームリーダーミーティング）は行わない。

10 新型コロナウイルス感染症予防について

- (1) 感染症防止ガイドラインをよく読んで、厳守すること。
- (2) ガイドラインに従わない場合、退場となる。
- (3) 大会会場内だけでなく、往復の移動や日常生活においても感染症防止に努めること。

11 会場内での食事について

会場内で食事をする場合は、感染症防止対策を十分行い、以下の注意事項を厳守すること。

- ① 食事中は会話をしないこと。
- ② 他者との取り分けを行わないこと。
- ③ ごみは必ず持ち帰ること。

12 プログラム(スタートリスト)

プログラムの配布・販売は行わない。

スタートリストは、東京都水泳協会のホームページで確認すること。

13 競技結果について

- (1) 会場内での競技結果（速報）の張り出しは行わない。
- (2) 競技結果は、東京都水泳協会のホームページに公開する。

14 選手の健康管理について

- (1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意すること。
- (2) 各チーム（責任者）は所属する参加者について次のことを確認し参加すること。
 - ① 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - ② 競技大会当日より1ヶ月間、週1回以上の練習を行っていること。
 - ③ 大会期間中の事故・ケガは応急処置のみとし、その後は参加団体の責任で対応すること。

15 その他

- (1) 水泳場に隣接する有料駐車場（辰巳の森海浜公園第1駐車場）は、駐車台数に限りがある。公共交通機関を利用すること。路上駐車不可とする。
- (2) 大会当日の忘れ物は保管可能な物は1週間預かることとする。
ただし、衛生上保管に不適切（濡れた）な物や食品などは即日処分致する。
大会期間中はインフォメーションデスクで保管する。

【問い合わせ先】

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-3-18 広尾オフィスビル8F 公益財団法人東京都水泳協会

Mail masters@tokyo-swim.org

※問い合わせは上記アドレスへ：6桁のチーム団体番号・チーム略称名・参加者名を記載し連絡をすること。

※速報は <https://www.tdsystem.co.jp> にて確認すること。

※大会期間中は、大会本部またはインフォメーションデスクでの対応となる。

以上